

エルゴノミック製品デザイン

身の回りの工業製品で「使いにくい」または「使いやすい」と思うものを一つ取り上げ、その理由を考察してください。

使いやすいと感じる製品にマウスがある。私の使用しているマウスは、左右非対称のデザインで、手の形にフィットして、クリックしやすく、手の疲れを感じにくい。これは、成人の平均的な手の形状にフィットするようにエルゴノミックデザインされているためであると考えられる。また、関節の形状や指にかかる力学的な作用を考慮して、クリックやサイドボタンの操作ができるように設計されていると考えられる。

感想

今回の講義では、デジタルヒューマンを用いた製品設計について学習した。デジタルヒューマンでは身体形状を正確に表現することで、情報空間でのシミュレーションを行い、製品との相互作用を再現する。手の形状を作成する工程でデータベースや MRI 画像等を用いて作成していることが興味深かった。